

令和6年度かながわ福祉サービス運営適正化委員会 苦情解決事業の概況

- 苦情解決委員会による福祉サービス利用者等からの苦情解決
福祉サービスに関する利用者等からの苦情を受け付け、適切・迅速な解決に努めた。
令和6年度の苦情内容については、「サービスの質や量」に関するものが 37.0%と多く、次いで「職員の接遇」27.0%の順になっている。

<苦情受付状況>

苦情受付件数 230 件 (昨年度年間実績 199 件)
苦情案件及び相談等への対応延べ回数 1,630 回 (" 1,298 回)

1 受理した苦情件数等

(1) 受理・対応状況

① 苦情案件の月別受付方法別受理状況 (初回受付時)

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	22	12	15	21	11	16	18	24	10	19	18	22	208
その他	2	3	0	4	2	2	2	1	1	1	2	2	22
合計	24	15	15	25	13	18	20	25	11	20	20	24	230

② 月別対応状況

(単位：回)

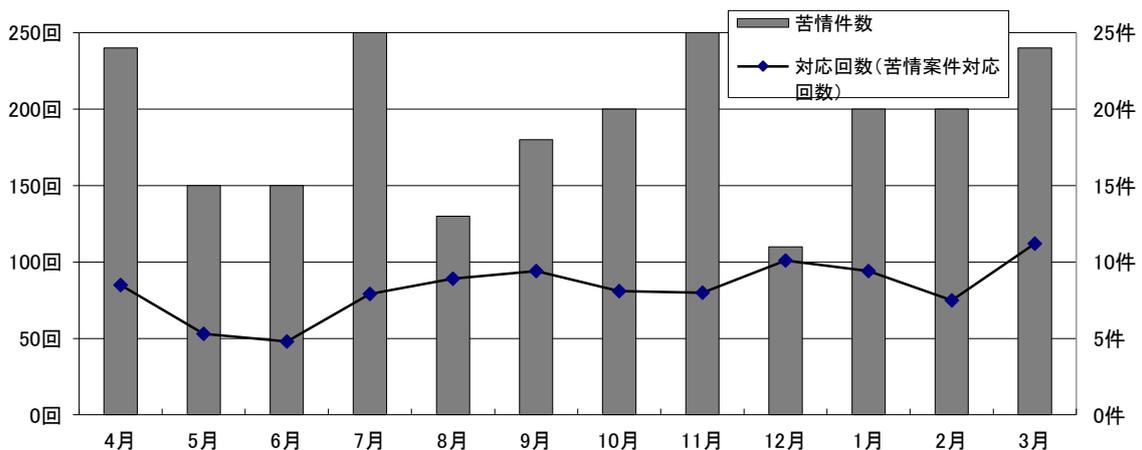
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情	85	53	48	79	89	94	81	80	101	94	75	112	991
相談	87	50	60	54	59	72	43	30	47	32	55	50	639
合計	172	103	108	133	148	166	124	110	148	126	130	162	1,630

*相談とは、問い合わせ・サービス利用相談など、苦情に至らなかったもの

<受理・対応月別状況>

(対応回数)

(苦情件数)



1カ月あたりの平均対応回数 = 135.8 回 (相談対応も含む)

1事案あたりの平均対応回数 = 4.3 回 ※苦情対応回数を年間受理数 230 事案で除した回数

③ 受付件数、対応回数の推移状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
苦情受付件数	133	171	169	199	230
延べ対応回数	1,628	2,013	1,716	1,298	1,630

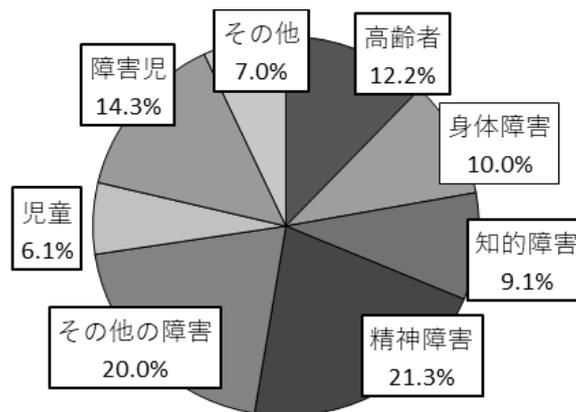
(2) 利用者別状況等

①利用者別状況

高齢者	障害者				児童		その他 ※2	合 計
	身体	知的	精神	その他 障害※1	児童	障害児		
28 (12.2%)	23 (10.0%)	21 (9.1%)	49 (21.3%)	46 (20.0%)	14 (6.1%)	33 (14.3%)	16 (7.2%)	230 (100%)
28(12.2%)	139(60.4%)				47(20.4%)		16(7.0%)	

※1「その他の障害」は、障害種別不明を含む ※2「その他」は、社協に対する苦情など

〈利用者別状況〉



②利用者の推移状況

区 分	高齢者	障害	児童	その他	合計
令和2年度	12 (9.0%)	75 (56.4%)	19 (14.3%)	27 (20.3%)	133 (100%)
令和3年度	19 (11.1%)	101 (59.1%)	32 (18.7%)	19 (11.1%)	171 (100%)
令和4年度	24 (14.2%)	96 (56.8%)	37 (21.9%)	12 (7.1%)	169 (100%)
令和5年度	33 (16.6%)	129 (64.8%)	31 (15.6%)	6 (3.0%)	199 (100%)
令和6年度	28 (12.2%)	139 (60.4%)	47 (20.4%)	16 (7.0%)	230 (100%)

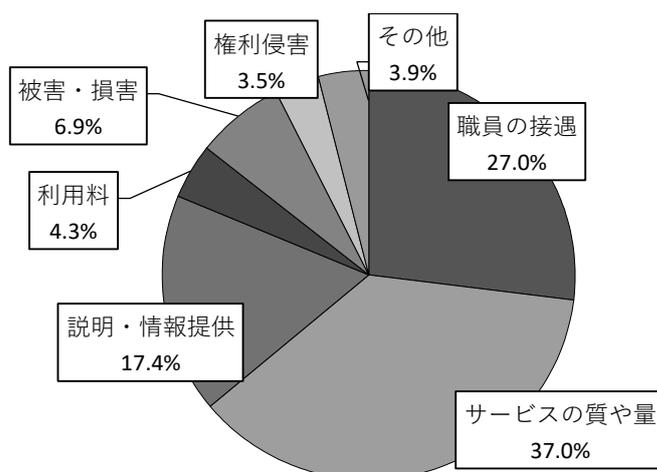
(3) 苦情内容・対応方法別件数

区 分	受理件数 (%)	苦情解決の対応方法 (重複あり)						
		事情調査	助言・ 申入れ	関係機関等 へ紹介伝達	当事者間 話し合い	あっせん	通知 ※1	その他 ※2
職員の接遇	62 (27.0%)	13	31	23	1	-	1	8
サービスの質や量	85 (37.0%)	4	52	29	-	-	2	6
説明・情報提供	40 (17.4%)	5	16	9	-	-	1	10
利用料	10 (4.3%)	-	7	3	-	-	-	-
被害・損害	16 (6.9%)	1	6	9	-	-	-	1
権利侵害	8 (3.5%)	-	3	4	-	-	-	1
その他	9 (3.9%)	-	4	5	-	-	-	-
合 計	230	23	119	82	1	0	4	26

※1 「通知」には、県・政令市への通知・報告、市町村（虐待防止センター含む）への通知・報告を含む。

※2 「その他」には、対応継続中案件のほか、申出取り下げとなった案件等を含む。

〈苦情内容内訳〉



「苦情内容」の区分例示について

苦情内容区分	例 示
① 職員の接遇	・職員の関わり方、対応 ・言葉遣い ・説明不十分 など
② サービスの質や量	・食事 ・環境 ・サービス不十分 ・退居、サービス提供中止 など
③ 説明・情報提供	・説明不十分 ・相談不十分 ・虚偽記載 など
④ 利用料	・利用料関係 ・負担金関係 ・その他費用に関すること など
⑤ 被害・損害	・介護支援事故 ・物損 など
⑥ 権利侵害	・暴力 ・虐待 ・身体拘束 ・暴言 ・プライバシー侵害 など
⑦ その他	・制度に関すること ・上記に当てはまらない事項

※苦情内容詳細（重複）

種別	高齢者	障害者				児童		その他	計	
		身障	知的	精神	その他障害	児童	障害児			
職員の接遇	関わり方・対応	3	3	3	17	10	1	4	4	45
	言葉づかい	1	1	1	2	5	1		3	14
	説明不十分	1					1			2
	その他				3	1		1	1	6
サービスの質や量	食事		1	1	1			1		4
	環境		1		2	4				7
	サービス不十分	6	6	6	6	4	2	8	2	40
	退居・サービス提供中止	5	3	5	4	3		6		26
	金銭管理								1	1
	その他	1	3	1	1	1	3	4	2	16
説明・情報提供	虚偽記載					1				1
	相談不十分		2		2	2		2	1	9
	契約拒否			1	1			1		3
	説明不十分	5	2	1	4	5	4	4	4	29
	その他		1		2	2		1	2	8
利用料	利用料関係	2								2
	負担金関係									
	その他の費用	3		1	2	2		1		9
	説明不十分									
	その他							1		1
被害・損害	介護支援事故	2		3			2	1		8
	物損		2		1	1	1	1		6
	暴力									
	その他	1				2	2			5
権利侵害	虐待			1			1			2
	暴力									
	身体拘束等									
	暴言				1	1				2
	プライバシー侵害				2			1		3
	その他						1			1
他	制度									
	その他	1	1	1	4	4		2		13
計	31	26	25	55	48	19	39	20	263	

※ 種別「その他」は、行政・社会福祉協議会等。

(4) 申出者別件数

サービス区分	利用者	家族	職員	友人・隣人	代理人	合計
高齢者	4	24	-	-	-	28
障害者	107	29	-	2	1	139
児童	-	47	-	-	-	47
その他	15	1	-	-	-	16
合計 (%)	126 (54.8%)	101 (43.9%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	1 (0.4%)	230 (100%)

(5) 申出者の居住地別件数

サービス区分	県域	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	その他不詳	合計
高齢者	5	3	3	3	1	13	28
障害者	63	24	6	8	6	32	139
児童	15	10	5	8	1	8	47
その他	10	4	1	1	-	-	16
合計 (%)	93 (40.4%)	41 (17.8%)	15 (6.5%)	20 (8.7%)	8 (3.5%)	53 (23.1%)	230 (100%)

(6) 事業者の所在地別件数

サービス区分	県域	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	不詳	合計
高齢者	5	4	5	5	2	7	28
障害者	61	35	9	8	9	17	139
児童	15	10	5	8	1	8	47
その他	10	4	1	1	-	-	16
合計 (%)	91 (39.6%)	53 (23.0%)	20 (8.7%)	22 (9.6%)	12 (5.2%)	32 (13.9%)	230 (100%)

(7) 事業者の経営主体別件数

サービス区分	公立施設	社福法人	民間企業	団体等	その他※	不詳	合計
高齢者	-	17	5	-	2	4	28
障害者	-	17	74	6	11	31	139
児童	1	10	15	1	2	18	47
その他	-	15	-	1	-	-	16
合計 (%)	1 (0.4%)	59 (25.7%)	94 (40.9%)	8 (3.5%)	15 (6.5%)	53 (23.0%)	230 (100%)

※その他・・・社会福祉法人以外の非営利法人等